

## 授 業 概 要

【授業科目名】 論理学入門

【学 年】 1 年次

【担当者】 非常勤講師

【単位数】 1 単位

【時間数】 30 時間（1 回 2 時間）

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 広く社会に関心を持ち、自らの考えを論理的かつ豊かに書く力を養う。
2. 文章を添削し、正しい文に直す力を養う。
3. 小説を読み、表現から読み取る力を深める。
4. 論理トレーニングをし、演繹と推測の違いを理解する。
5. 敬語を理解し、TPOに応じた使い方ができるようにする。
6. 漢字検定 2 級程度の読み書きの力を養う。

回	授業内容	授業方法
1	ガイダンス、課題の説明、文章のルール 1	講義
2	文章のルール 2	講義
3	投書分析	講義 演習
4	相互添削	講義 演習
5	添削総合問題 1	講義 演習
6	添削総合問題 2	講義 演習
7	小説の探求 1	講義 演習
8	説の探求 2	講義 演習
9	論理トレーニング 1	講義 演習
10	論理トレーニング 2	講義 演習
11	敬語 1	講義 演習
12	敬語 2	講義 演習
13	敬語 3	講義 演習

14	正しい仮名遣い・実践問題	講義 演習
15	期末試験	

**【テキスト・参考書】**

『漢字学習トレーニング(改訂二版) 3/準 2/2 級』(日本漢字能力検定協会)

**【成績評価方法】**

期末テスト(70%)、毎回の授業における漢字小テスト(20%)、提出物(10%)として総合評価する。

## 授 業 概 要

【授業科目名】 論理学

【学 年】 1年次

【担当者】 非常勤講師

【単位数】 1単位

【時間数】 30時間（1回2時間）

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 論理的思考を学習し、筋道を立てて具体的に思考する方法を学ぶ。

回	授業内容	授業方法
1	①導入ガイダンス、プリント事例による練習問題 漢字書き取り、問題点を考える	講義
2	②資料文「見殺しにされた2人」についての意見文の検討 (グループワーク)	講義
3	③グループワークの結果を発表・検討 ①～③のまとめ	講義
4	資料文「体位変換の事例」を正しい文章に書き改める	講義 演習
5	意見論文「悪い順に並べたら4位だった事例」について添削・意見交換、 漢字間違い探し	講義 演習
6	インフォームドコンセントについての看護論文の添削と書き直し、意見交換	演習
7	「先天異常児の助命は絶対か」の意見文を作成	講義
8	「先天異常児の助命は絶対か」	講義
9	論文の書き方 論文の間違い探し	講義
10	「先天異常児」の意見文を作成 「レストランでの出来事」についての意見文の検討	講義
11	文を正しく読む 「緩和ケア」、「死亡率」、「告知」	演習
12	「告知」についての意見文の作成 「愛は国境を越えた」を読む	講義
13	「告知」についての意見文の検討	講義
14	「個性と異常の境界線は」の意見文作成 ユニアグラム	講義
15	「個性と異常の境界線は」の意見文の検討	講義

**【テキスト・参考書】**

『作文の論理』（東信堂）

**【成績評価方法】**

試験

## 授 業 概 要

【授業科目名】物理学

【学 年】1年次

【担当者】非常勤講師

【単位数】1単位

【時間数】30時間（1回2時間）

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 看護の中に見られる物理現象を理解し、実際に医療現場において役立てる。
2. 医療機器を使用する上で必要な物理的な基礎原理を理解すること。

回	授業内容	授業方法
1	ガイダンス、単位について	講義
2	力と運動について	講義
3	人間の目測に関する実験(1)・(2)	講義
4		演習
5	安定・不安定 力のモーメント	講義
6	圧力について(1)	講義
7	圧力について(2)	講義
8	熱について	講義
9	波動現象について	講義 演習
10	音について	講義 演習
11	光について	講義
12	光の利用・ドップラー効果	講義 演習
13	電気の基礎	講義
14	放射線の基礎、身近な放射線	講義 演習
15	試験	

### 【テキスト・参考書】

『系統看護学講座基礎分野 物理学』（医学書院）

『New ベットサイドを科学する』（学研）

### 【成績評価方法】

授業中の課題及び試験

## 授 業 概 要

【授業科目名】 情報処理論

【学 年】 1 年次

【担当者】 非常勤講師

【単位数】 1 単位

【時間数】 30 時間（1 回 2 時間）

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 統計学の基礎的知識を習得する。
2. コンピュータの機能を理解する。
3. コンピュータの知識を用いて、統計学的数字の意味を理解する。

回	授業内容	授業方法
1	ガイダンス アイスブレイク PA	講義
3	課題 1. ワードを用いて自己紹介文を作る	講義 演習
3	課題 2. 度数分布表、ヒストグラム	講義 演習
4	課題 3. 度数分布表、ヒストグラム	講義 演習
5	課題 4. 平均、分散、標準偏差	講義 演習
6	課題 5. これまでのまとめ	講義 演習
7	課題 6. サイコロ実験	講義 演習
8	課題 7. 前回の結果を使い、統計処理、正規分布の準備	講義 演習
9	課題 8. 二項分布	講義 演習
10	課題 9. 二項分布続き、エクセルでの二項分布	講義 演習
11	課題 10. 正規分布	講義 演習
12	課題 11. 正規分布の復習と推定	講義 演習
13	課題 12. 検定	講義 演習
14	これまでのまとめと復習	講義 演習
15	まとめ 試験	

**【テキスト・参考書】**

『統計学』（医学書院）

『30時間でマスターWord&Excel 2019』（実教出版）

**【成績評価方法】**

筆記試験

## 授 業 概 要

【授業科目名】 分子生物学

【学 年】 1 年次

【単位数】 1 単位

【時間数】 15 時間（1 回 2 時間）

【担当者】 非常勤講師

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 遺伝子の主体である DNA について、その構造を理解し、複製のしくみを説明できる。
2. タンパク質合成のしくみを説明できる。
3. がんの発生について分子レベルで説明できる。

回	授業内容	授業方法
1	細胞の構造とはたらき	講義
2	DNA の構造とはたらき	講義
3	がんの発生	講義
4	タンパク質合成	講義
5	細胞周期と DNA 複製	講義
6	精神疾患と遺伝子	講義
7	生命倫理	講義
8	試験	

【テキスト・参考書】

### 【成績評価方法】

提出物 20% 試験 80%



## 授 業 概 要

【授業科目名】倫理学

【学 年】1年次

【単位数】1単位

【時間数】15時間（1回2時間）

【担当者】非常勤講師

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 「他者により構成される社会」をキーワードとして設定し、授業を行う。
2. 現代社会に於ける「倫理的諸問題」について考え、多様な見解があることを知り、それに対して自分の意見を持つことができるようになる。
3. これからの社会に対して、自分なりのヴィジョンや展望をもつことができるようになる。

回	授業内容	授業方法
1	カイダンス、哲学・倫理学とはどのような学問だろうか。	講義
2	「ベジタリアンという生き方」、「捕鯨問題」、「食文化」について考える。	講義
3		
4	「ベジタリアンという生き方」、「捕鯨問題」、「食文化」について考える。	講義
5		
6	レイ・プラッドベリ『華氏 451 度』を手がかりに、「書物と人間の関係」について考える。	講義
7	グループプレゼンテーション	講義
8	試験	1時間

### 【テキスト・参考書】

### 【成績評価方法】

授業毎のリフレクションペーパー(25%)、グループプレゼンテーション(25%)、筆記試験(50%)によって評価する。

## 授 業 概 要

【授業科目名】 法学

【学 年】 1年次

【担当者】 非常勤講師

【単位数】 1単位

【時間数】 15時間（1回2時間）

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 看護師・社会人として、最低限知っておくべき社会（法律）の仕組み、法的なものの考え方を学習することにより、職業としての「医行為」に携わるに当たり発生するリスクを回避する能力を身につける。
2. 社会生活において生じ得る様々な紛争（トラブル）に対し、わが国の法制度がどのような考え方に基づいて作られているか、「法を守る」ということはどういうことなのか、裁判では何が解決され・解決できないのかを考える。

回	授業内容	授業方法
1	看護・医療と法律 法の重層構造、法は何故守らなければならないか	講義
2	法規範の多様性 刑事裁判・民事裁判の違い、「行為規範」と「裁判規範」	講義
3	患者の自己決定権 自己決定権と説明責任	講義
4	プライバシーと個人情報保護(1) 守秘義務・情報の共有	講義
5	プライバシーと個人情報保護(2) 看護（実習）記録と個人情報	講義
6	医療事故と看護師の責任 民事責任・刑事責任・行政責任	講義
7	最近の話題（裁判や事件）、皆さんが疑問に思うこと	講義
8	筆記試験	1時間

### 【テキスト・参考書】

『看護学生のための法学』吉岡譲治 著（医療・介護法務支援ネットワーク）

### 【成績評価方法】

筆記試験

## 授 業 概 要

【授業科目名】社会学

【学 年】1年次

【担当者】非常勤講師

【単位数】1単位

【時間数】30時間（1回2時間）

（当該領域の実務経験あり）

### 【授業目標】

1. 社会学の基礎概念や考え方を学ぶ。
2. 現代社会の現状とその歴史的背景、今後の動向について知る。
3. 医療や看護の今後を考える上で必要な社会についての基礎知識を習得する。

回	授業内容	授業方法
1	社会とは何か、社会学とは何か	講義
2	現代とはどのような社会なのか	講義
3	家族社会学1：現代における家族の変化、 標準世帯の減少と家族の多様化	講義
4	家族社会学2：未婚化・晩婚化、離婚・再婚率の上昇、 少子化の構造的な原因	講義
5	自己論1：社会における「自己」とは何か 重要他者、自己評価、愛着理論、自尊感情	講義
6	自己論2：「鏡に映った自己」、ステレオタイプ、アイデンティティ	講義
7	相互行為論1：社会的役割、役割演技、役割距離	講義
8	相互行為論2：ナラティブ・セラピー、感情労働論	講義
9	ジェンダー論1：ジェンダーとセクシュアリティの多様性、 高齢者の性	講義
10	ジェンダー論2：セクシャルマイノリティをめぐる社会的制度や 法整備の現状と課題	講義
11	現代社会論1：ケアの社会学	講義
12	現代社会論2：地域包括ケア	講義
13	現代社会論3：性別役割規範、子育てとキャリアの両立	講義

14	現代社会論 4：育児・介護の現在	講義
15	試験  まとめ	

**【テキスト・参考書】**

**【成績評価方法】**

学期中に行う小テストやコメントペーパーと、学期末に行う試験で総合的に評価する。

## 授 業 概 要

【授業科目名】 人間関係論 I

【学 年】 1 年次

【担当者】 非常勤講師

【単位数】 1 単位

【時間数】 30 時間（1 回 2 時間）

（当該領域の実務経験あり）

### 【授業目標】

1. 人間関係についての学問について学ぶ。
2. 今までの人間関係を振り返り、人間関係論と照らし合わせてみる。
3. 今後の人生(職業含む)において役立つ人間関係のコツをみつけるきっかけとする。

回	授業内容	授業方法
1	人間関係を構成する自己と他者について、私たちが自分自身についての理解や意識をどのように持ち、他者をどのように捉えているのかを知る。	講義
2	他者との関係の形成や、それを維持または崩壊させようとする気持ちについて学ぶ。	講義
3	他者に対する態度や行動について学ぶ。	講義
4	集団の中に置かれたとき、どのような影響を受け、どのように行動するのかを考える。	講義
5	コミュニケーションがどのような特徴をもち、どのような機能を果たすのかを理解する。	講義
6	カウンセリングと心理療法を学ぶ。	講義
7	コーチングを学ぶ。	講義
8	アサーティブコミュニケーションを学ぶ。	講義
9	職場での医療スタッフ間の人間関係に関する特徴や課題について理解を深める。	講義
10	患者との人間関係に関する特徴や課題について理解を深める。	講義
11	患者の家族との人間関係に関する特徴や課題について理解を深める。	講義
12	地域における人間関係に関する特徴や課題について理解を深める。	講義
13	まとめ・試験	

【テキスト・参考書】

**【成績評価方法】**

筆記試験

## 授 業 概 要

【授業科目名】 人間関係論Ⅱ

【学 年】 1年次

【単位数】 1単位

【時間数】 15時間（1回2時間）

【担当者】 非常勤講師

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

1. 自己理解と他者理解を深める。
2. ストレスマネジメント・コーピングを身に着ける。
3. コミュニケーションのスキルを深める。

回	授業内容	授業方法
1	《講義》	講義 演習
2	1. より普遍性（汎用性）の高い人間関係を考える	
3	2. 承認体験の蓄積	
4	3. 人間関係の3パターン	
5	4. 症状化・問題行動化・言語化	
6	5. 心の傷の回復	
7	《演習》 1. 聞く練習 2. カウンセリング・ロールプレイング 3. 肯定メッセージ 4. 目隠し体験	
8	まとめ 課題	1時間

【テキスト・参考書】

### 【成績評価方法】

最終レポートによる評価

## 授 業 概 要

【授業科目名】 英語

【学 年】 1 年次

【単位数】 1 単位

【時間数】 30 時間（1 回 2 時間）

【担当者】 非常勤講師

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

日常使用する看護英会話ができる。

回	授業内容	授業方法
1	困った時の一言	講義
2	自己紹介 急な対応・やり取り 他者紹介 等	演習
3	ペアで自己紹介・他者紹介	講義
4	急な対応・やり取り 復習 場面設定 インタビュー 等	演習
5	丁寧な表現でのやりとり	講義
6	インタビュー 診療申し込み 等	演習
7	初診時の対応	講義
8	診療の申し込み	演習
9	基本的な質問 ロールプレイ 等	
10	院内の案内	講義
11	院内の場所の尋ね方と答え方	演習
12	リスニング ロールプレイ 等	
13	患者の症状を尋ねる	講義
14	症状の尋ね方	演習
15	ロールプレイ 等	

### 【テキスト・参考書】

『クリスティーンのやさしい看護英会話』（医学書院）

### 【成績評価方法】

単元ごとの評価（パフォーマンス評価）



## 授 業 概 要

【授業科目名】 体育

【学 年】 1年次

【単位数】 1単位

【時間数】 15時間（1回2時間）

【担当者】 非常勤講師

（当該領域の実務経験あり）

### 【学習目標】

健康に関する基礎的知識及び運動生理学の基礎的理論に関する理解と運動の合理的な実践を通し

1. 計画的に運動する習慣を育て、健康の増進と体力の向上を図る。
2. 明るく豊かで活力のある生活を営む体動を育てる。

回	授業内容	授業方法
1	オリエンテーション・健康問題とライフスタイル	実技
2	ストレッチ・体カトレーニング	実技
3	ストレッチ・体カトレーニング	実技
4	ラケット競技	実技
5	ラケット競技	実技
6	球技	実技
7	球技	実技
8	まとめと試験 実技テスト	1時間

### 【テキスト・参考書】

### 【成績評価方法】

出席状況・授業態度 60%

筆記試験及び実技テスト 40%

## 授 業 概 要

【授業科目名】音楽

【学 年】1年次

【担当者】非常勤講師

【単位数】1単位

【時間数】15時間(1回2時間)

(当該領域の実務経験あり)

【学習目標】

豊かな感性を養い、情操を育むための音楽が理解できる。

回	授業内容	授業方法
1	発声の方法と練習	講義 実技
2	ハーモニーの重要性	
3	合唱	
4	音楽鑑賞	
5		
6		
7		
8	試験	1時間

【テキスト・参考書】

【成績評価方法】

課題及び試験